



優勝を決めガッツポーズを取る工藤（カメラ・今諒平）

ルーキーが大活躍!!
枝廣MVP

中大女子卓球部にスーパールーキー達の登場だ。春季リーグ戦でシングルス7勝0敗、工藤とのダブルスを4勝0敗、計11勝0敗という庄巻の成績を残し、殊勲賞を獲得した枝廣。1年

生ながら優勝に貢献し、一気にその名をとどろかせた。試合後のインタビューでもプレッシャーはそこまで感じていなかったという強心臓の持ち主だ。その枝廣を破り、関東学生新人選手権女子シングルスで優勝に輝いた香取位佳（文1）。

確かな実力を見せながらも「ドライブにスピードが無

いのが課題。決
め切れるボールを磨きた
い」とさらなる成長を誓っ
た。同大会女子ダブルス
では川畑明日香（文1）
・吉岡桜子（文1）組が
栄冠を手にした。女子卓
球界で衝撃のデビュー
を果たした超新星4人
から目が離せない。

集合写真でポーズを取る女子卓球部員



◆矢島淑雄監督コメント

誰が頑張ったとかじゃなくて
ほんとと全員を祝福したいですね。
最後まで諦めないで頑張ろうって
ずっと言い続けてやってきて、みんな
信じてやってきてくれたと思うので、
それが1番よかったと思います。

◆青木千佳主将(法4)コメント
チームが勝てるかって言うのは、い不安だったんですけど、頼もしい間や後輩がいて優勝出来てすごくしています。

23年ぶり インカレ制覇へ

と新戦力が相乗効果を生み、間違なく黄金時代に差し掛かっている。彼女たちの次なる目標は1999年以来優勝から遠ざかっているインナレ団体制覇だ。3年ぶりの快挙に向けて新たな常勝軍団が歴史を刻む。

(今諒平)

優秀選手賞である殊勲賞を受賞した
松本。精神面も技術面も他とは次元が
違うので、どこで出してもいいと思っ
ていた。と矢
島監督も最大限の評価を与えた彼女
は、シングルス、ダブルス合わせて無
敗の十一連勝と文字通り「異次元」
の活躍で優勝に大きく貢献。一先輩
力の強くて頼もしい姿を見ていたお
かげで、自分はプレッシャーもなく
自信を持ってプレーできた。次も勝
てるように気を引き締めて頑張りた
い」とすでに先を見据える新星
が関東に名を轟かせた。

な 1
が 年
ら 生
目



開で試合運び、4勝1敗で勝利。6シーズンぶりの優勝を決めた。

枝廣ら新戦力躍動

優勝の大きな原動力となったのは新戦力への団体戦。昨年台頭だった、新チームとなって初めての団体戦とは大きく変わって、試合に出場した9人のうち、2人は大きく変わって、試合に出場した9人のうち、21年生が2人、1年生が3人を占めるフレッシュなチーム構成で臨んだが、それぞれが自分の役割を明確に意識しリーグの舞台上で躍動し、特に目覚ましい活躍を

る矢島淑雄監督の言葉には万感の思いが込もっていた。毎年のように優勝候補と目されてきた中大だったのが頂点は遠く、2007年を最後に栄光をつかむことはできていなかっただけに、喜びもひとしおだった。采配の妙が光った。リーグ開幕から絶好調が続き、互いに全勝で迎えた前シーズン王者東大との最終戦。勝った方が優勝の大一番だったが、「普通では勝てない」と思ったのでオウダーは選手たちの意見を取り入れた一工夫した。（矢島監督）

通常であれば後半に置くという高橋あかり（文○）を一番手で起用。奇襲的な起用となったが、見事期待にこたえてみせた高橋が大きな

6 シースンぶりV
藤夢（文3）が最終戦
で勝利を決め、拳を天に突き上げると中大ベンチは歓

覇^{<終面>}硬式野球

ラーメン二郎
八王子野猿街道店2

アルバイト募集

新入生 大歓迎

部活会員 詳しくはDMで
募集 @jira.Yaenbaide?

抵の覚悟ではもちろんできないことだ。そんな学生の頑張りをこれからも責任をもって伝えていこうと感じている。学生新聞とはいきえ、メディアの人間、大学スポーツの取材で、者として、自分の取財で、これらも多くの人に大学スポーツの魅力を伝えていき、スポーツ界全体に貢献できるような記者を自指したい。

述べているが、戦いで先
きで終った年が終った。先
までも所としていたのだに
は、普見我と同じように
た。部活に所属する生徒
や試合を並行する生活
に、普見我と同じように
授業に出席しなかつ、練
部活部びのバスケットブ
グラムスポーツ文化専攻
スポーツ推薦入学してきた
生徒が大卒で、日々彼らに
刺激を受けているが学生生活を送っている。そして部活と同一レベル練習の疲れた後で授業に参加している。

が、大分県庁の応援をすくなく、野球部の方々が球場への吹奏楽部の方々が球場へ来て各大学に合わせて演奏をし、応援していた。全学関わりのなかった大分の地元の方と、各大学の野球部、東都に関わる人たちが、大学野球を通して一体になる。今季の東都大学野球はスポンサーとしての魅力を十分に発揮していた。▼学生新聞の記者として活動して

は各大学の応援団が駆けつけ、見物に訪れて喜ぶ選手、プレッシャーから解放されたように、ほっとした表情を見せる選手、喜び合う中大応援席、目の前に広がる光景を見て改めてスポーツのすばらしさを再認識させられた試合だった。▼思い返せば、昔、幕戦での大分開催時も、普段は戦がまばらな球場が、大勢のお客さまで埋まり、とても賑わっていた。神宮では

た。神宮のカメラマン席から
 の場で呆然としてしまっ
 た。まさに記者冥利に尽
 き、中大の1部残留が決ま
 る試合だった。2部降格
 も覚悟した中で、9回裏
 土壇場の逆転劇、絵にか
 いたような展開にしばらく
 野球春季リーグ戦入替
 戦は劇的な展開で決着が

打球が抜けると、球場は歓喜に包まれる。

残留

<4面>

SUNTORY
PASSION
FOR CHALLENGE

PASSION FOR CHALLENGE

PASSION FOR CHALLENGE

LET
PASSION
FOR

SSP
PACH

MISSION CHALLENGE

CHALLENGE
PASSION
FOR CHALLENGE

PA
FOR
CHAIN

PA
FOR
CHAIN